

みんなの活動だより

発行: MISHOP 広報部会

2024.4

82

「世界を食べよう」5年ぶりに開催

メキシコ料理に挑戦

“Let’s Eat Around the World!” held for the first time in 5 years
Try Mexican food

MISHOP の人気イベント「世界を食べよう」が5年ぶりに3月2日(土)、三鷹市連雀コミュニティセンター 料理実習室で開かれました。第77回の今回はメキシコ出身のトレス・スサナさんとサバーラ・ホルヘさん夫妻が同国の国民食などを教えてくれました。外国籍市民、日本人ボランティアら26人が参加し、野菜たっぷりで健康的なメキシコ料理を堪能しました。

この日の献立は「タコス・サルサ添え」のほか「グアカモレ(アボカドディップ)」「エロッテ・エン・ヴァッソ(コーンの和え物メキシコ風)」「ケサディーヤ(トルティーヤのチーズ挟み)」「リモナーダ(ライムドリンク)」の5品。

MISHOP でLLJ、ラウンジなどに参加するスサナさんが日本語で、ホルヘさんが英語と日本語で解説しながら実演した後、4班に分かれて調理しました。メキシコの国旗色のコリアンダー(緑)、タマネギ(白)、トマト(赤)をはじめ、メキシコ料理でおなじみのライム、アボカド、シトウ、トウモロコシなど色鮮やかな野菜類を刻むことから始め、約2時間で仕上げました。

緑、白、赤で飾られた多目的会議室で食事開始。「さっぱりしておいしい」「彩りがきれい」などの声が上がりました。食後にはスサナさんがパワーポイントを使って、メキシコの地理や気候、動植物、観光地、スペイン語の挨拶などを紹介

しました。参加者から「言語はいくつありますか」との問いに「68の先住民族の言語があります」とスサナさん、「ショコラトル(チョコレート)は先住民族の言語からきていると言われていました」とホルヘさん。

最後にメキシコのゲーム「ロテリア」を楽しみました。ビンゴに似たゲームで、サボテンなどメキシコの風物が描かれた16コマの絵と、ホルヘさんが引いたカードの絵が全部一致した人が勝者となります。一喜一憂して盛り上がりました。

イベント部会(一般)部長の入月裕樹さんは「珍しい料理や国の紹介、ゲームもあって充実した内容になりました。皆さん参加して、楽しんでくださってありがとうございます」と話していました。

“Let’s Eat Around the World!” was held for the first time in five years on March 2nd at Renjaku Community Center. Torres Susana and Zavala Jorge from Mexico introduced Mexican cuisine. There were 26 participants, including foreign citizens and Japanese volunteers. They made 5 dishes, such as “Tacos with Salsa”.

【感想シートから】Comments from the impression seat

- 楽しくて美味しかったです。皆さんと交流して良かったです。スーさん、ホルヘさん、MISHOPの皆さんに心からかんしゃします。
- はじめての参加でしたが、わきあいあいと準備、調理、楽しかったです。レクチャーやゲームもありメキシコ文化を知るチャンスになりとっても良かったです。ありがとうございます。次回も期待しています。
- とてもおいしかったし、楽しかったです！料理だけでなく、国の紹介やゲームがあるのがメキシコをさらに知れて、うれしかったです。



